ロジスティクス研究会 ファックス通信

第三代東ト協会長 浅井時郎氏



(一社) 東京都トラック協会 ロジ研発行

中 村 克 敏 集人 東京都新宿区四谷3丁目1番8号 TEL. 03-3359-4137FAX. 03-3359-6020

ロジ研ホームページ 2022年10月25日発行 10月号 No. 323 咖啡購-テ-マ ~ 和衷共済 ~ http://www.ttal.jp

◇『トラックフェスタを終えて』

幹事・企画副委員 鳥ノ海 学 [足立支部 協同運輸㈱]

9月17,18日に代々木公園においてトラックフェスタ TOKY02022 が開催されました。ロジスティクス研究会の皆様に は、多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございました。

17 日プレオープンは、晴天に恵まれ想定以上の来場者をお 迎えすることが出来ました。18 日は台風接近による生憎の天 候で、開催可否の決定を悩みましたが、結果たくさんの方々に 楽しんで頂きました。大きなトラブルもなく終えたことには、 ワーキングリーダーとしてホッとしているところです。

中村前リーダーより引継ぎ、森本実行委員長の下、ワーキン ググループ(以下 WG)で会議を重ね、開催にこぎつけましたが、 新型コロナの影響で難しい判断を幾度も強いられました。元々 事故防止大会の在り方を検討する時から携わってきましたが、 フェスタは「広く都民の方にトラック協会と事業者の取組みを 知って頂く」というコンセプトの下、始まったものです。ただ、 お堅いだけの会ではなく、親子で体験していただきながら知っ てもらう方法として、今の形にたどり着いています。WGでは、 10 数回にわたる会議や実地検分、出演者様や関係各所との打 ち合わせを重ねて参りました。新たな試みとして「ダンスコン テスト」や「川柳コンテスト」を開催し、多くの応募を頂き、 一定の成果はあったものと思っております。

我々トラック業界は、慢性的な人材不足や調達費の上昇、物 流3費の高騰、おまけに高速料金の値上げ等、三重苦四重苦に 喘いでいます。只々、怨言を述べるのではなく、子どもたちが 将来トラックドライバーを目指してくれるような環境を創る ための一環として、このフェスタがあると思っております。至 らぬ点も多々あったかと思いますが、アンケート結果や実際の 運営点の課題を来年に活かしていきたいと考えております。 2023 年も代々木公園はおさえてありますので、ロジ研の皆様 にも是非ご賛同いただき、ご協力を賜れれば幸いです。

◇『ロジ研 研修見学会を振り返って』

副本部長,研修委員長 前田 圭次郎 〔世田谷支部 ㈱若運〕

ロジスティクス研究会会員の皆様いつもお世話になってお ります。研修委員長を仰せつかっております前田です。

今期はコロナ禍によって何も出来ずに終ってしまった 2 年 間を埋める決意でスタートした研修委員会ではありますが、第 一回目にしては良い研修が出来たのではないかと思っており ます。 先日 10 月 6 日にトヨタ産業技術記念館と西濃運輸名古 屋西支店の見学研修会を開催致しましたのでご報告申し上げ ます。

第一研修先の産業記念館ですが、名古屋駅より5分とアクセ スの良い場所にあります。大きく分けると繊維機械館と自動車 館があり、エントランスには豊田佐吉が発明した環状織機が展 示されておりトヨタグループ発祥の地のシンボルとなってお ります。ご存知の方も多くいらっしゃるかと思いますが、世界 のトヨタの元は自動織機を使っての綿製品の製造販売です。繊 維機械館では参加された方が、社会科見学の小学生に混じりデ モンストレーションの一つ一つを見逃さないように食い入る ように見学していたように思います。正に大人の社会科見学で した。トヨタ自動車の元は佐吉の長男喜一郎が、欧米に出張し た際にこれからは自動車の時代だと社内に自動車部を作った

のが始まりのようです。喜一郎が自動車に感化されなければ今 のトヨタは無かったかも知れません。経営者の端くれとして、 チャンスが巡って来た時に今がチャンスと気づけるようにし ておく事が大事だと改めて感じました。

第二研修先の西濃運輸名古屋西支店は、名二環の千音寺南 IC より5分と好立地に新しくて大きなセンターが建っており、今 年の3月より営業が開始されたとのことです。一通りセンター の見学をさせて頂きましたが、屋上に170台の乗用車が停めら れる事や、地域の皆様の避難場所になっており地域住民と避難 訓練をしているところは、研修に直接関係はありませんが関心 いたしました。このセンターではドレージからデバン、製造検 査保管、出荷をやっているそうです。

ん~~これぐらいなら東ト協の会員の中にもやってる方い ますよね。でも、取り扱い量が違うか??。

莫大な取扱量に思えるセイノーホールディングスですが、現 在大手物流会社の22年3月期の売上高では8番目だそうです。 大手物流会社はこのコロナ蔓延の大変な中においても営業利 益を伸ばしており、弊社がお世話になっているところなどは前 年比 53%増のようです。セイノーホールディングスでは輸送 事業の他に自動車販売事業があり、関連事業の中には観光事業 や自動車学校などもあります。自動車学校事業では中型免許を 持たず入社した人たちも直ぐ学校に入校できるそうです。ただ、 東京とは少し様子が違い車が無いと生活に困るようで、大多数 の人達が年齢になると普通免許は取るそうです。因みに名古屋 西支店のドライバーの平均年齢は40半ばから50前半だそうで す。セイノー様調べによると 2007 年に 456 万人いた大型免許 所有者が 2021 年には 416 万人と 10%も減っており、中型免許 においては 2007 年 6971 万人に対して 2021 年は 5852 万人と 16%も減っております。日本全国何処へ行ってもドライバーは 不足してますね。

セイノー様で は 2024 年問題に 向けて様々な変 革や革新を行っ ております。輸送 に関しては鉄道 コンテナや船や ダブル連結のト レーラーetc 荷役 と運転の分離。ド



ライバーは運転をするだけで積み込みは別の人間が行う。中で も荷役の方は OB に来てもらう等は感心致しました。大きな会 社には大きな会社の強みがありますね。通常では聞けないお話 しなどを聞くことができ大変有意義に時間を使う事が出来ま した。研修後のディスカッションでは質問も多く出ており、中 には仕事の件で来社のアポを取って来る方もいらっしゃいま した。

今回の研修では我々のような中小には真似は出来ずともた くさんの気づきをいただけた研修になったのではないでしょ うか。。。参加して頂いた皆様有難う御座いました。

追伸:来年2月に行う日本航空様による研修の準備も着々と進 んでおりますので乞うご期待⊜